

学校教育目標 「ふるさとを愛し、心豊かにたくましく生き抜く御庄っ子の育成」



御庄小だより

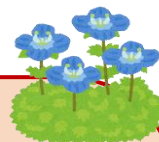
令和5年4月号
岩国市立御庄小学校



お子さまの進級おめでとうございます。今日から令和5年度のスタートです。元気いっぱいの子供たちの声が学校のあちらこちらから聞こえてきます。新しい教室、新しい担任のもと、期待と希望に満ちあふれていることでしょう。今年度の全校児童数は、11日に入学してくる新入生14名を迎えると、135名になります。昨年度より少し減りましたが、開校151年目も心豊かで、たくましい御庄っ子の姿を保護者、地域の皆様にたくさん見ていただきたいと思っています。

今年度は、新型コロナウイルスが5類に移行することから、学校生活が大きく変わってきます。コロナ禍において長期間継続してきた規制や制限が緩和され、子どもたちの成長にとって欠くことのできない人と人とのふれ合い、他者とのつながりを目的とした活動が計画通りできるということに喜びを感じます。マスクについても「着用を求めないことを基本とする」という通知を受け、マスクなしでの生活が4年ぶりに戻ってきます。コミュニケーションの基本である会話や相手のわずかな表情の変化が見て取れることは、相互理解や心理面での支援の助けになるはずです。今年度は、「つながりから生きて働く力を育む学校」を合い言葉に、様々なつながりから①豊かな心②確かな学力③地域、社会のために動く行動力を育むとともに、それらの支えとなるコミュニケーション能力の育成を図っていきたいと考えています。

今年度もどうぞ、ご理解ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。



令和5年度 御庄小学校 教職員

☆☆ どうぞよろしく申し上げます ☆☆

※本校における新型コロナウイルス対応については、本日別紙を配布しています。